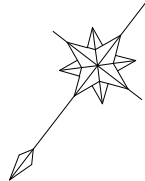
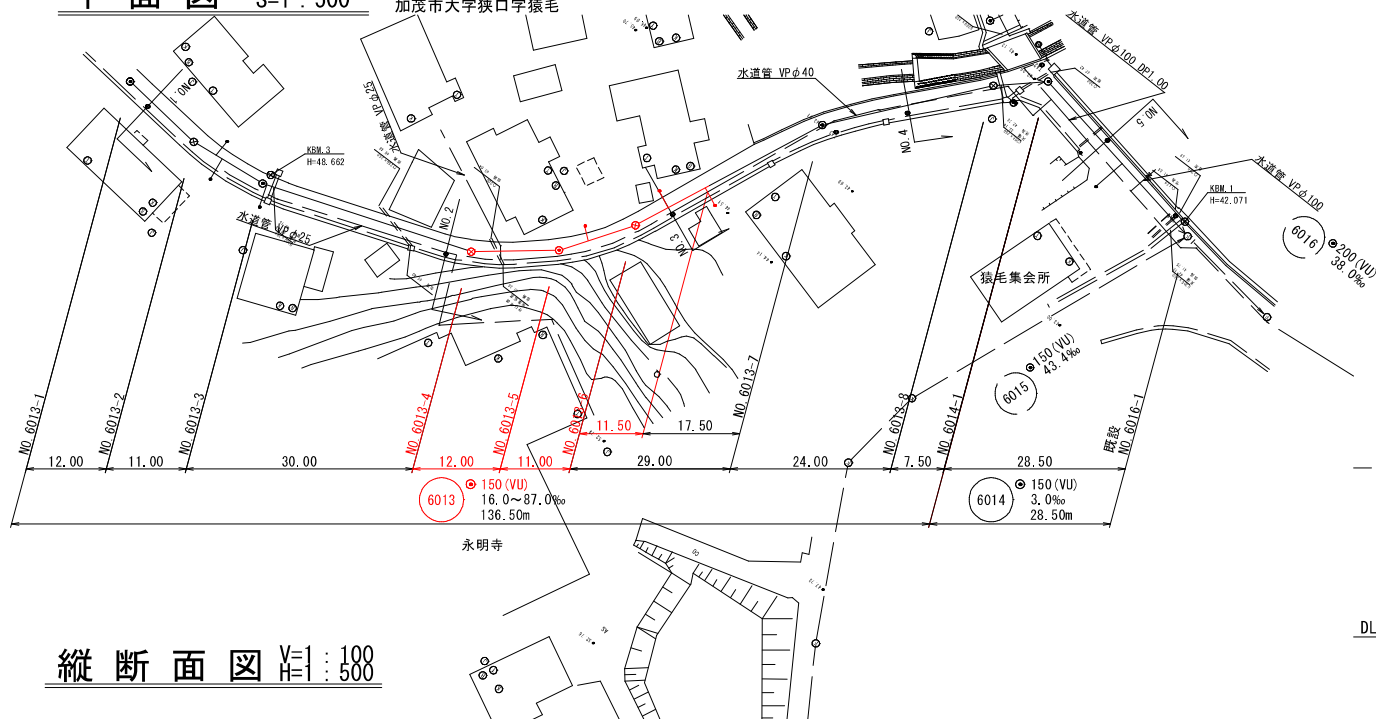


位置図

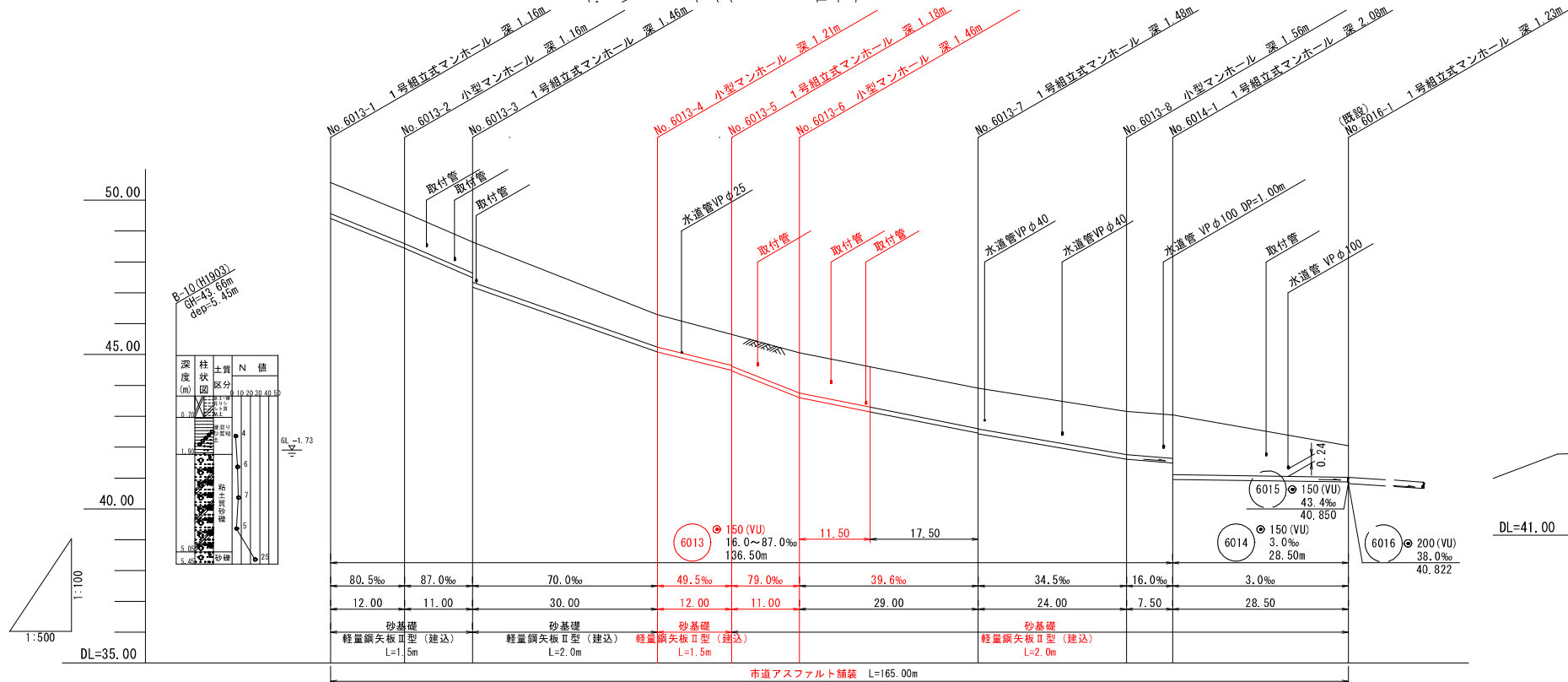




平面図 S=1 : 500



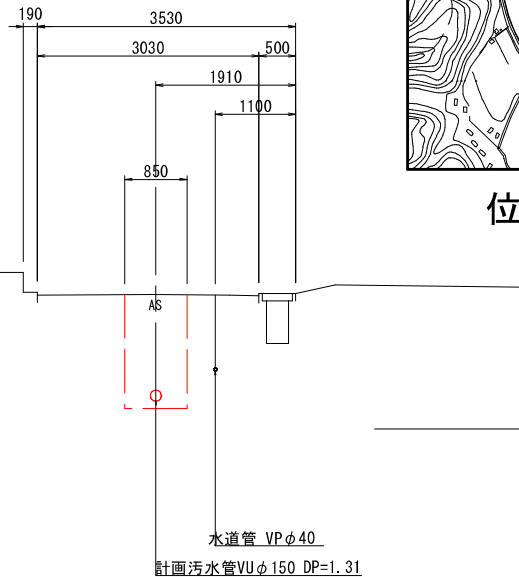
縦断面図 Y=1 : 100
H=1 : 500



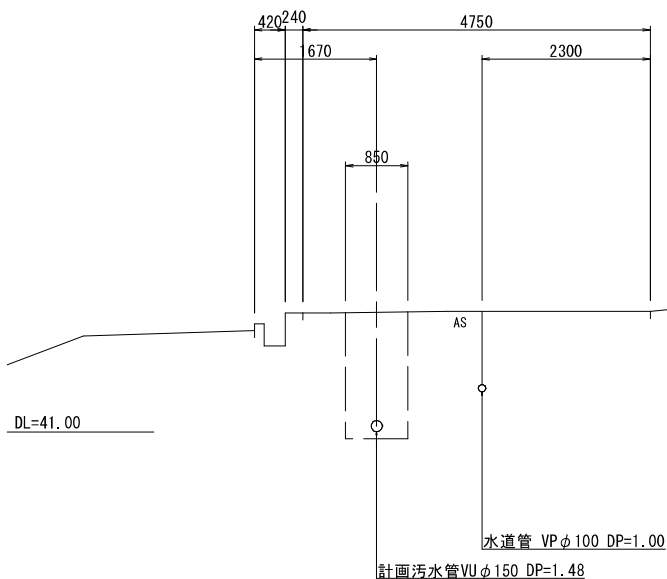
土 壌	1.00	1.00	1.00	1.05	1.00	1.30	1.30	1.32	1.40	1.40	1.93	1.02
管 深	1.27	1.27	1.26	1.32	1.27	1.29	1.57	1.59	1.66	1.66	2.19	1.29
管 底	49.409	48.443	47.486	45.083	44.489	44.489	43.600	42.451	41.603	41.483	40.958	40.872
地 面	50.57	49.60	48.64	46.29	45.65	45.06	43.91	43.16	43.04	43.04	42.05	42.05
透 水 層	0.00	12.00	23.00	53.00	65.00	76.00	105.00	129.00	136.50	136.50	165.00	165.00
埋 込	0.00	12.00	11.00	30.00	12.00	11.00	29.00	24.00	7.50	7.50	28.50	28.50
測 点	No. 6013-1	No. 6013-2	No. 6013-3	No. 6013-4	No. 6013-5	No. 6013-6	No. 6013-7	No. 6013-8	No. 6014-1	No. 6014-2	既設 No. 6016-1	

標準横断面図 S=1 : 50

NO. 3



NO. 5



※水道管については、高さ詳細位置は、不明である。施工の際に
試掘調査等により確認を行い、占用位置に問題ないことを確認し
た上で施工する必要がある。

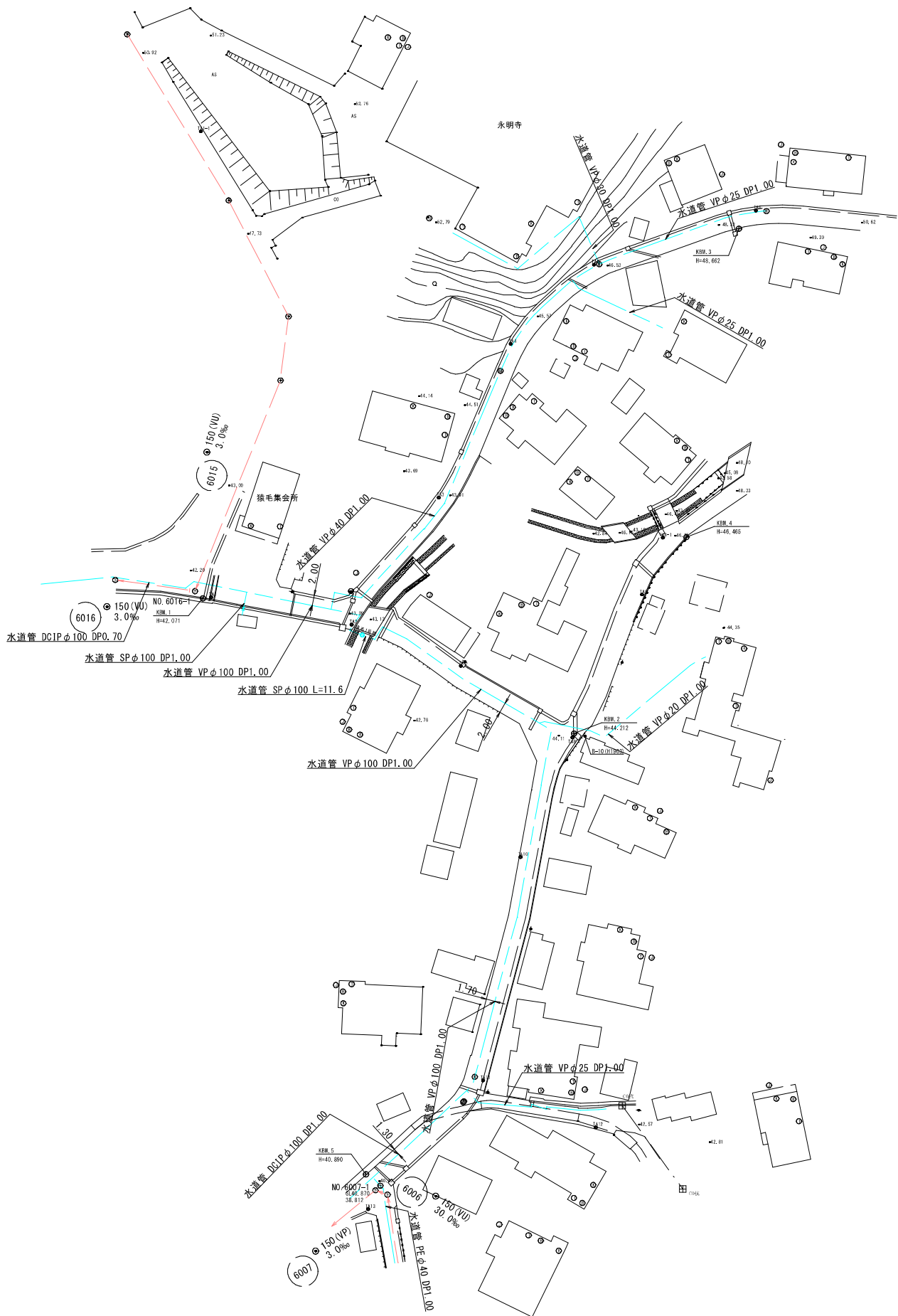
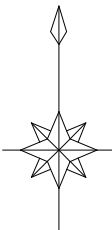
凡 例			
記 号	名 称	記 号	名 称
●	1号マンホール	→	汚水・新設管
○	小型マンホール	→	汚水・既設管
○	副管取付け	→	汚水・将来流入管
●	汚水樹 (内径200)	—	水 道 管

6013 6014

事 業 名	加茂市公共下水道事業
工 事 名	八幡猿毛線外1線污水管布設工事
施 設 名	
工事箇所	加茂市大字狭口字猿毛 地内
図面名称	平面図・縦断面図・標準横断面図・位置図
縮 尺	図 示
令和 年 月 作成	図 番
新潟県加茂市上下水道課	

地下埋設物平面図 S=1 : 500

加茂市大字狭口字猿毛



※水道管については、高さ詳細位置は、不明である。施工の際に
試掘調査等により確認を行い、占用位置に問題ないことを確認し
た上で施工する必要がある。

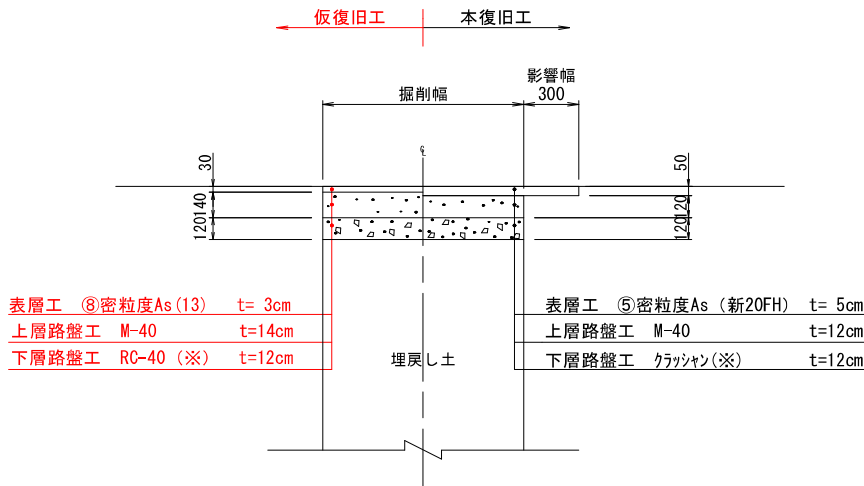
凡 例			
記 号	名 称	記 号	名 称
	汚水・既設管		
	NTTケーブル		
	水 道 管		
	ガ ス 管		

事業名	加茂市公共下水道事業		
工事名	八幡猿毛線外1線污水管布設工事		
施設名			
工事箇所	加茂市大字狭口字猿毛 地内		
図面名称	地下埋設物平面図		
縮尺	1:500		
令和 年 月 作成	図番		
新潟県加茂市上下水道課			

舗装復旧標準横断面図 S=1：20

市道アスファルト舗装

大型車が通る可能性のある道路【交通量区分・N3】
(大型車交通量1～100台未満/日・方向)

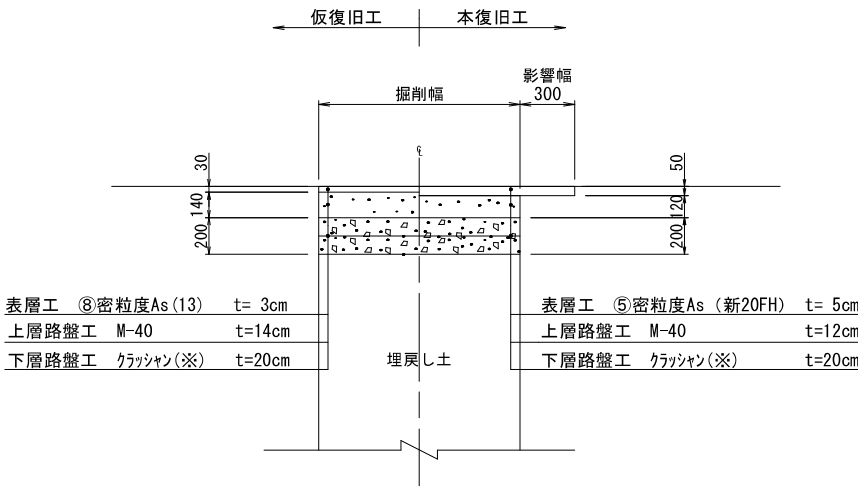


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所
消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位から
ARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。
ただし当初は、調達の実感を考慮してRC-40とする。

市道アスファルト舗装

大型車が通る可能性のある道路【交通量区分・N4】
(大型車交通量100～250台未満/日・方向)

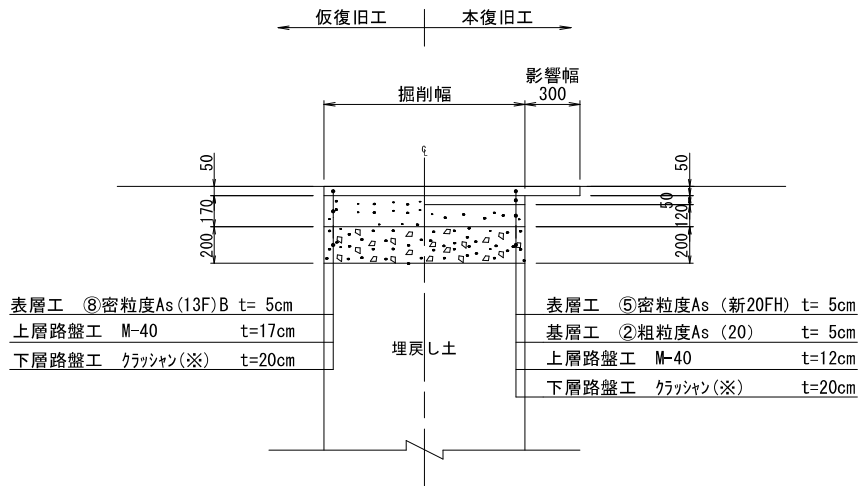


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所
消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位から
ARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。

市道アスファルト舗装

加茂市が指定した幹線道路【交通量区分・N5】
(大型車交通量250台以上/日・方向)

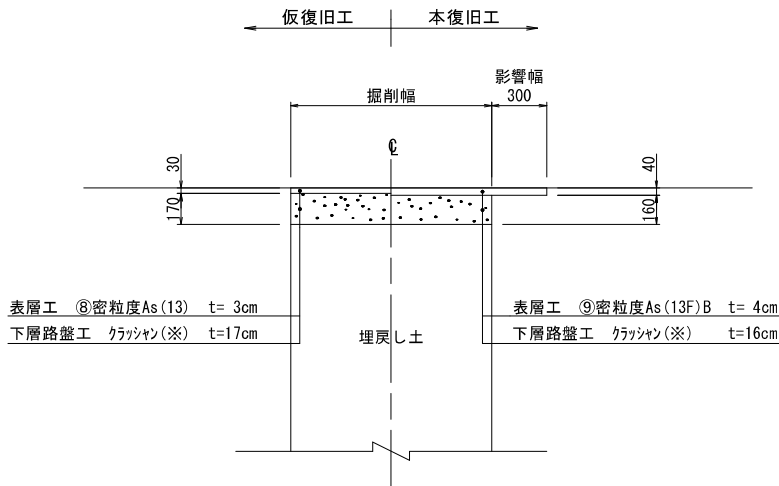


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所
消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位から
ARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。

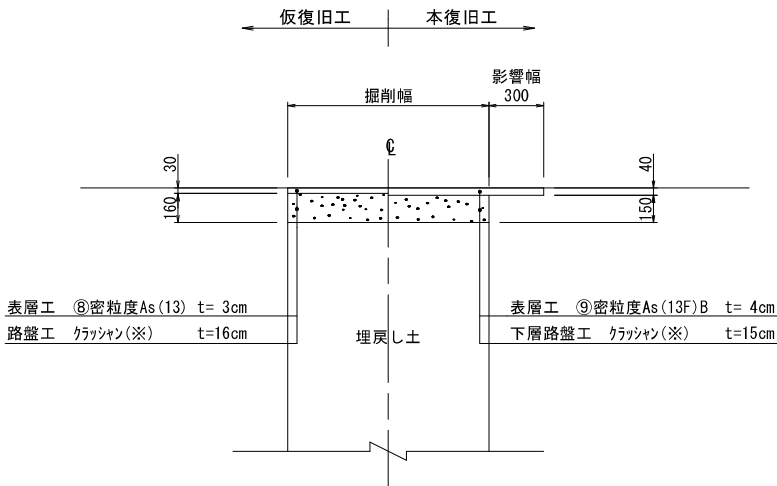
市道アスファルト舗装

大型車が通らない道路(幅員3m未満)



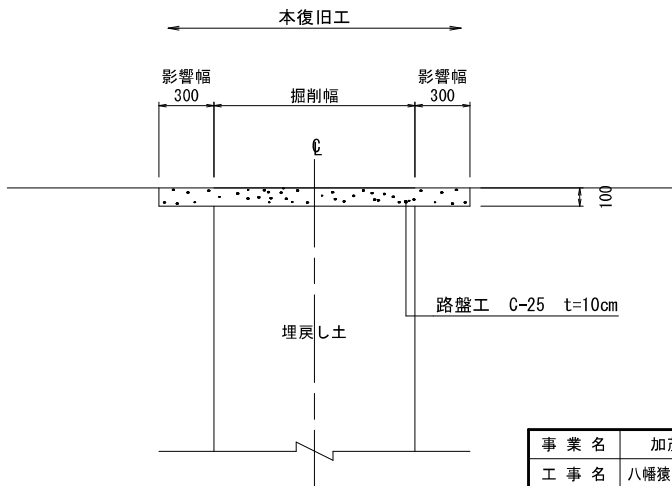
(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑨密粒As(13F)B、縦断勾配6%を越える箇所
消融雪施設設置箇所・橋面では⑪密粒As(13FH改質)を採用する。

歩道舗装



(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑨密粒As(13F)B、縦断勾配6%を越える箇所
消融雪施設設置箇所・橋面では⑪密粒As(13FH改質)を採用する。

市道砂利道



(注) 大規模な農道等については、別途協議する。

事業名	加茂市公共下水道事業		
工事名	八幡猿毛線外1線汚水管布設工事		
施設名			
工事箇所			
図面名称	舗装復旧標準横断面図		
縮尺	1:20		
令和 年 月 作成	図番		
新潟県加茂市上下水道課			